

防災訓練を実施しました。

10/12(土)、大規模災害を想定し、被害確認・住民安否確認、避難訓練を実施しました。

大規模災害が発生した際の対策本部の設置と初動をより多くの方に理解していただくことを目的に昨年より開催されています。

避難訓練では昨年の経験(降りる途中で余震がある可能性もある)から、階段を降りる際は車椅子や担架を使用せず、おんぶで降りる方法に変更されました。おんぶの際に利用できる補助道具(おんぶ隊)の使用方法について今後周知をすすめます。

指扇小学校、土屋中学校を避難所とする自治会で合同の避難所設営・運営訓練に参加しました。

10月19日(土)には、西区の避難場所運営訓練に17名が参加しました。

マンションの避難場所としては、指扇小学校および土屋中学校が指定されています。それぞれの避難場所で各自治会で役割を分担し避難所の運営を行います。

10～11月は、各家庭で下記の取り組みを共通して取り組みましょう。

- ☒ 大規模災害が発生した際の連絡方法を各家庭で確認しましょう。電話が通じないことを想定し、災害電話などの利用を学習しましょう。
- ☒ 火災の原因となる、コンセントの点検をしましょう。机や棚の奥に隠れているコンセントにホコリがたまっていませんか？折れた電気コードを使っていたり、たこ足の配線になっていませんか？

